

4 学会発表

(国際)

5. Naoki Mori, Hajime Kurosawa, Noboru Chiba, Tamio Keitoku, Emiko Fukuda: Relationships among respiratory pattern, spinal deformity, chest surface parameters, and motor function, in patients with severe motor and intellectual disability syndrome, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists (Yokohama), 2014.6.
4. S Akatsuka, H Kanzaki, K Uchida, T Takahashi, T Sato, N Chiba, J Goto, H Fujii, J Kumagai, S Yagi, A Kusakabe. Examining the intensity of a newly developed exercise for preventive health care. WCPT-AWP & ACPT Congress 2013 .
3. N.Mori, H Kurosawa, K Matsumoto, M.yosida, A.Hiramoto, N.Chiba, S.Nisiyama, K.Matsumoto, Y.Tasaku, E Fukuda. What factors are related to respiratory dysfunction in patients with severe cerebral palsy. EUROPEAN RESPIRATORY SOCIETY Annual Congress 2007.
2. Mori N, Kurosawa H, Yoshida M, Hiramoto A, Chiba N, Nisiyama S, Fujii H, Fukuda E. Effects of spinal-thoracic deformities on respiratory function in patients with severe cerebral palsy. EUROPEAN RESPIRATORY SOCIETY Annual Congress 2008.
1. Mori N, Kurosawa H, Chiba N, keitoku T, Tasaku U, Nisiyama S, Sato T, Fujii H, Fukuda E. Effects of lateral bending with rotation of the trunk on pulmonary function in healthy adult. EUROPEAN RESPIRATORY SOCIETY Annual Congress 2010.

(全国(地区))

51. 武田宙樹、武田祐児、松田直子、伊藤香織、千葉登、大滝亮二、笹原寛、斎藤佑規、竹村直、藤井浩美：脳卒中片麻痺患者におけるトイレ動作の解析～下衣の着衣を伴う立ち上がり動作～、第4回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会(web開催)、2020.11.
50. 千葉登、南澤忠儀、渡辺和子、工藤康司、亀屋英司：山形県内の公共スポーツ施設における障がい者スポーツの取り組みの実態調査、第29回東北作業療法学会(山形)、2019.6.23.

49. 藤井浩美、千葉登、森直樹、佐々木学、慶徳民夫：学習指導要領の違いが作業療法臨床実習の評点に及ぼす影響、第 29 回東北作業療法学会（山形）、2019.6.23.
48. 川勝裕貴、伊藤香織、武田宙樹、千葉登、藤井浩美：動画から算出した加速度の周波数解析－立ち上がり動作を用いて－、第 29 回東北作業療法学会（山形）、2019.6.22.
47. 藤井浩美、千葉登、横井香代子、佐藤寿晃、前田邦彦：大学教育改革における作業療法の視点、第 29 回東北作業療法学会（山形）、2019.6.23.
46. 菅野有貴、佐々木俊二、佐藤美有紀、川勝祐貴、阿保圭祐、木川田紗千枝、石井洋、千葉登：認知症介護教室の取り組みを通して見えた北家族支援の重要性、第 5 回日本精神医学会学術大会（仙台）、2016.11.
45. 慶徳民夫、千葉登、井上香、半田直子：居住環境が人の心身の健康に及ぼす影響－縁側設置前後の心拍変動と POMS 変化－、日本生理人類学会第 74 回大会（石川）、2016.10.
44. 千葉登、笹原一馬、山本翔太、松田光美：小・中・高校生の障がい者スポーツの認知度調査、第 26 回東北作業療法学会（弘前）、2015.9.
43. 佐々木俊二、木川田紗千枝、千葉登、大友好司：生活史を用いた小集団により活動参加が可能になった症例、第 3 回日本精神科医学会（名古屋）、2014.10.9.
42. 木川田紗千枝、佐々木俊二、千葉登、大友好司：精神科長期入院患者に対する退院支援～事故目標の明確化を契機に退院が可能となった症例～、第 3 回日本精神科医学会（名古屋）、2014.10.9.
41. 千葉登、南澤忠儀：脳卒中アスリートのランニング動作の運動学的特性、第 25 回東北作業療法学会（盛岡）、2014.9.
40. 慶徳民夫、丹野克子、千葉登、有馬喜代子：住環境の変化が生活行為に及ぼす影響、第 25 回東北作業療法学会（盛岡）、2014.9.
39. 藤本敏彦、永松俊哉、泉水宏臣、石井賢治、中原雄一、千葉登、永富良一：運動後の脳活動と感情の変化に関する考察、第 68 回日本体力医学会、2013.9.
38. 川勝祐貴、佐々木俊二、千葉登、石井洋：生活史に基づく作業を用いた認知症高齢者に対する介入、第 24 回東北作業療法学会（郡山）、2013.9.（学会長奨励賞受賞）

37. 慶徳民夫、千葉登、平山和美、青木清：居住環境の映像刺激が自律神経系に及ぼす影響と住環境整備への検討、第 24 回東北作業療法学会（郡山）、2013.9.
36. 慶徳民夫、千葉登、青木清：生活環境の動画刺激によるヒトの脳波成分の解析、第 17 回日本心身健康科学会学術集会（東京）、2013.9.
35. 藤本敏彦、永松俊哉、泉水宏臣、権藤雄一、石井賢治、千葉登、菊地篤、藤原誠助、永富良一：運動中および運動後の骨格筋糖取り込みの画像化、第 67 回日本体力医学会、2012.9.
34. 権藤雄一、永松俊哉、泉水宏臣、菊地篤、千葉登、藤本敏彦：男子学生における BMI と精神的健康度の関係、第 67 回日本体力医学会、2012.9.
33. 権藤雄一、永松俊哉、泉水宏臣、菊地篤、千葉登、藤本敏彦：若年者における有酸素能力と精神健康度の関係、第 66 回日本体力医学会、2011.9.
32. 西山小織、千葉登、藤倉美雪、藤井浩美、福田恵美子：定型発達乳幼児の到達運動における前腕と手関節筋位の相違、第 46 回 日本作業療法学会、2011.6.
31. 赤塚清矢、神先秀人、内田勝雄、永瀬外希子、高橋俊章、佐藤寿晃、千葉登、後藤順子、藤井浩美、熊谷純、日下部明：山形県オリジナル介護予防体操の負荷量の評価、第 46 回日本理学療法学会、2011.5.
30. 高橋俊章、赤塚清矢、神先秀人、永瀬外希子、真壁寿、藤井浩美、佐藤寿晃、千葉登、後藤順子、大崎瑞恵、熊谷純、日下部明：2つの就寝様式による身体機能の比較—布団とベットが起き上がり立ち上がりに及ぼす影響を中心に—、第 45 回日本理学療法学会、2010.
29. 権藤雄一、泉水宏臣、石井賢治、千葉登、永富良一、藤本敏彦：ペダリング運動時における運動強度の違いによる大腿四頭筋の活動様式の変化、第 65 回日本体力医学会大会、2010.
28. 藤本敏彦、泉水宏臣、権藤雄一、千葉登、石井賢治、永松俊哉、永富良一：ヒトにおける中強度運動後の脳糖取り込みの変化、第 65 回日本体力医学会大会、2010.
27. 赤塚清矢、神先秀人、千葉登、佐藤寿晃、後藤順子、藤井浩美、日下部明：山形県オリジナル介護予防体操の6カ月間の介入結果—実施頻度の違いによる比較—、第 44 回日本理学療法学会、2009.

26. 千葉登、藤本敏彦、泉水宏臣、権藤雄一、永富良一：非鍛錬者の4日間自転車運動後の局所脳活動変化、第64回日本体力医学会大会,2009.
25. 佐藤寿晃、千葉登、赤塚清矢、永瀬外希子、後藤順子：介護予防体操参加頻度の違いが介入効果に及ぼす影響 山形県オリジナル介護予防体操を導入して、第43回日本作業療法学会、2009.
24. 後藤順子、千葉登、佐藤寿晃、藤井浩美：介護支援専門員がとらえるベッド導入の利点と考慮点、第12回在宅ケア学会、2009.
23. 藤井浩美、後藤順子、千葉登、佐藤寿晃：在宅生活者へのベッド導入の利点と考慮点 介護支援専門員へ、第42回日本作業療法学会、2008.
22. 千葉登、藤本敏彦、権藤雄一、塩見格一、永富良一：短期運動合宿の蓄積性疲労時の音声解析による評価法の検討、第62回日本体力医学会、2007.
- .
21. 藤本敏彦、永松俊哉、泉水宏臣、菊地次郎、小川静香、石井賢治、千葉登、永富良一、権藤雄一、竹倉宏明：PETを用いた高強度運動後の脳内セロトニン神経活動の観察、第62回日本体力医学会、2007.
20. 権藤雄一、泉水宏臣、藤本敏彦、永松俊哉、千葉登、小川静香、竹倉宏明：運動経験の違いによる海馬構造と抑うつ度の関係、第61回日本体力医学会、2006.
19. 藤本敏彦、泉水宏臣、永松俊哉、千葉登、石井賢治、菊地次郎、小川静香、権藤雄一、竹倉宏明：運動習慣と海馬の形態および心理尺度の関係、第61回日本体力医学会、2006.
18. 千葉登、藤本敏彦、権藤雄一、小川静香、塩見格一、永富良一：ハーフマラソン大会参加者の音声解析による疲労評価、第61回日本体力医学会、2006.
17. 千葉登、藤井浩美、後藤順子、石栗外希子、日下部明：最大つまみ力とつまみ力調節精度 前期高齢者と後期高齢者の比較、第40回日本作業療法学会、2006.
16. 藤本敏彦、泉水宏臣、石井賢治、千葉登、小野悠介、東洋平、権藤雄一、小川静香、永松俊哉、村本名史、竹倉宏明：日常生活における全身骨格筋代謝分布、第60回日本体力医学会、2005.
15. 泉水宏臣、小野悠介、千葉登、石井賢治、権藤雄一、永松俊哉、藤本敏彦：運動経験の違いによる脳の構造差、第60回日本体力医学会、2005.

14. 千葉登、藤原健一、藤井浩美、後藤順子、永谷典子、日下部明：青年者と高齢者の文字の接線速度の比較、第 39 回日本作業療法学会、2005.
13. 千葉登、塩見格一、藤本敏彦、石井賢治、泉水宏臣、永富良一：発話音声を用いた身体運動時の疲労評価の可能性－カオス理論から－、第 59 回日本体力医学会、2004.
12. 藤本敏彦、石井賢治、千葉登、永松俊哉、泉水宏臣、小野悠介、田辺康治、竹倉宏明、永富良一：MRI 画像を用いたヒト脳の灰白質および白質の容積と割合の測定、第 59 回日本体力医学会、2004.
11. 石井賢治、藤本敏彦、千葉登、永松俊哉、泉水宏臣、小野悠介、田辺康治、竹倉宏明、永富良一：自転車運動時の局所脳活動の変化と末梢との関連、第 59 回日本体力医学会、2004.
10. 永松俊哉、荒尾孝、藤本敏彦、石井賢治、泉水宏臣、小野悠介、千葉登：高齢者における中等度強度の持続的運動負荷が吸収機能に及ぼす影響 FDG 経口投与法を用いた検討、第 59 回日本体力医学会、2004.
9. Kenji Ishii, Toshihiko Fujimoto, Hiroomi Sensui, Yusuke Ono, Noboru Chiba, Toshiya Nagamatsu, Hiroaki Takekura, Ryoichi Nagatomi, REGIONAL BRAIN ACTIVITY AT DIFFERENT EXERCISE INTENSITY、第 58 回日本体力医学会、2003.
8. 藤本敏彦、石井賢治、永松俊哉、泉水宏臣、小野悠介、千葉登、北田耕司、永富良一：運動強度の上昇による骨格筋及び心筋のエネルギー源の変化、第 58 回日本体力医学会、2003.
7. 藤原健一、藤井浩美、森直樹、佐藤寿晃、麻生樹子、千葉登：経時的つまみ力調節課題下における調節精度の検討、第 35 回日本作業療法学会、2001.
6. 千葉登、亀田愛、吉村愛、石持利佳、斉藤聖江、奥田恵子：脳卒中片麻痺患者における上肢動作能力とピンチ力調整能の関係、第 35 回日本作業療法学会、2001.
5. 藤井浩美、落合利香、二唐東朔、千葉登、藤原健一、平川裕一：線引き課題における眼球固視回数と課題達成度との関係、第 32 回日本作業療法学会、1998.
4. 千葉登、藤井浩美、祐川志穂、藤原健一、平川裕一：経時的な線引き課題における固視回数と所要時間の関係、第 32 回日本作業療法学会、1998.

3. 平川裕一、藤原健一、藤井浩美、成田真有美、佐藤寿晃、千葉登：折り紙作業の折動作時における指導のポイント回数の関係、第 31 回日本作業療法学会、1997.

2. 藤井浩美、小山亜矢子、石塚美香、成田真有美、清宮良昭、二唐東朔、藤原健一、平川裕一、佐藤寿晃、千葉登：線引き所要時間と眼球固視回数の関係、第 31 回日本作業療法学会、1997.

1. 千葉登、藤井浩美、石塚美香、小山亜矢子、藤原健一、平川裕一、佐藤寿晃：利き手と非利き手の線引き課題における眼球運動の比較、第 31 回日本作業療法学会、1998.

(地方 (県))

29. 佐藤麻人、大通早百合、岩井章洋、千葉登、佐藤寿晃：急性期脳梗塞患者の入院時における患者特性が退院先に与える影響、第 28 回山形県作業療法学会 (山形)、2021.5.8.

28. 佐藤美有紀、川勝祐貴、佐々木俊二、千葉登、石井洋：本人の言動に基づいて選択した役割を担うことで主体性の向上がみられた事例、第 16 回宮城県作業療法学会 (仙台)、2014.10.

27. 菊地詩織、佐々木俊二、千葉登、大友好司：運動プログラムの導入により活動への主体的な参加が可能となった症例、第 16 回宮城県作業療法学会 (仙台)、2014.10.

26. 永瀬外希子、神先秀人、赤塚清矢、高橋俊章、丹野克子、内田勝雄、後藤順子、前田邦彦、佐藤寿晃、千葉登、藤井浩美、熊谷純、日下部明：介護予防体操を用いた短期介入効果、日本体力医学会東北地方会第 22 回大会、2013.6.

25. 千葉登、慶徳民夫、丹野克子、高橋俊章、日下部明、佐藤敦宏、佐藤桂子：山形県における運動器の機能向上プログラムの評価に関する現状調査、第 38 回山形県公衆衛生学会、2012.3.

24. 丹野克子、高橋俊章、千葉登、慶徳民夫、日下部明、佐藤敦宏、佐藤桂子：E-SAS を用いた運動器の機能向上プログラムの評価の試みー山形県市町村の結果からー、第 38 回山形県公衆衛生学会、2012.3.

23. 高橋俊章、丹野克子、千葉登、慶徳民夫、日下部明、佐藤敦宏、佐藤桂子：山形県における介護予防事業の費用対効果評価の検討、第 38 回山形県公衆衛生学会、2012.3.

22. 赤塚清矢、神先秀人、内田勝雄、永瀬外希子、高橋俊章、佐藤寿晃、千葉登、後藤順子、藤井浩美、熊谷純、日下部明：山形県オリジナル介護予防体操の負荷量の検討、第 27 回東北理学療法学会、2009.

21. 藤井浩美、千葉登、佐藤寿晃、熊谷純、八木忍、三和真人、眞壁寿、高橋俊章、赤塚清矢、永瀬外希子、後藤順子、大崎瑞恵、長谷部陽子、佐藤玲子、後藤里美：高齢者における上肢機能の経年推移、第20回東北作業療法学会、2009.
20. 佐藤寿晃、千葉登、藤井浩美、熊谷純、八木忍、三和真人、眞壁寿、高橋俊章、赤塚清矢、永瀬外希子、後藤順子、大崎瑞恵、長谷部陽子、佐藤玲子、後藤里美：高齢者における落下棒テストと上肢反復運動テストの特性、第17回山形県作業療法学会、2009.
19. 藤井浩美、千葉登、佐藤寿晃、熊谷純、八木忍、三和真人、眞壁寿、高橋俊章、赤塚清矢、永瀬外希子、後藤順子、大崎瑞恵、長谷部陽子、佐藤玲子、後藤里美：高齢者の握力とつまみ力の経年的推移、第17回山形県作業療法学会、2009.
18. 赤塚清矢、神先秀人、千葉登：山形県オリジナル介護予防体操の6ヵ月間の介入結果、日本体力医学会東北地方会、2008.
17. 藤井浩美、千葉登、佐藤寿晃、後藤順子、太田絢子、松田悦子、神先秀人、赤塚清矢、永瀬外希子、日下部明：高齢者における上肢機能—いきいき健康大学の調査結果—、第34回山形県公衆衛生学会、2008.
16. 佐藤寿晃、千葉登、神先秀人、赤塚清矢、後藤順子：山形県オリジナル介護予防体操の介入効果—介入前と介入2ヶ月後の比較から—、第15回山形県作業療法学会、2007.
15. 赤塚清矢、神先秀人、千葉登、佐藤寿晃、後藤順子、藤井浩美、日下部明：山形県オリジナル介護予防体操の紹介と効果、第15回山形県理学療法学会、2007.
14. 赤塚清矢、神先秀人、千葉登、佐藤寿晃、後藤順子、藤井浩美、日下部明：介護予防体操の開発と介入効果、第33回山形県公衆衛生学会、2007.
13. 佐藤寿晃、千葉登、神先秀人、赤塚清矢、後藤順子、藤井浩美、日下部明：介護予防体操の介入効果上肢運動機能を中心にして、第33回山形県公衆衛生学会、2007.
12. 後藤順子、神先秀人、赤塚清矢、佐藤寿晃、千葉登、藤井浩美、日下部明：介護予防体操の主観的効果と家族への影響、第33回山形県公衆衛生学会、2007.
10. 佐藤寿晃、千葉登、神先秀人、赤塚清矢、後藤順子：介護予防意識改革キャンペーン事業に伴う介護予防体操の開発、第14回山形県作業療法学会、2006.

9. 千葉登、藤井浩美、後藤順子、石栗外希子、日下部明：健常高齢者における書字速度ピーク数と上肢運動機能の比較、第14回山形県作業療法学会、2006.
8. 石持利佳、千葉登、吉村愛：訪問作業療法での在宅生活への関わり パーキンソン病利用者を通して、第36回北海道作業療法学会、2005.
7. 奥田恵子、千葉登：「環境非限定」的更衣動作獲得の条件 立位での着衣動作時間における上肢能力、第34回北海道作業療法学会、2003.
6. 石持利佳、千葉登、亀田愛、吉村愛、斉藤聖江、奥田恵子：当院作業療法患者の興味関心とQOL、第32回北海道作業療法学会、2001.
5. 藤井浩美、藤原健一、森直樹、佐藤寿晃、平塚朝子、高橋清子、佐藤健一、鴈田智美、千葉登：指腹つまみ動作における指間距離と最大筋力の比較、第9回山形県作業療法学会、2001.
4. 藤原健一、藤井浩美、森直樹、佐藤寿晃、後藤順子、佐々木学、佐藤健一、鴈田智美、千葉登：指腹つまみ動作における最大筋力と筋持久力の関係、第9回山形県作業療法学会、2001.
3. 藤井浩美、森直樹、藤原健一、佐藤寿晃、平川裕一、千葉登、線引き中の眼球固視期間に関する検討、第11回東北作業療法学会、2000.
2. 千葉登、藤井浩美、石塚美香、小山亜矢子、藤原健一、平川裕一、佐藤寿晃：利き手と非利き手の線引き課題における眼球運動の比較、第10回青森県作業療法学会、1997.
1. 大溝昌子、千葉登、清水博子、高井照子、林瑞穂、野田美保子：老人保健施設入所者の離床時間と離床の働きかけの関係、第7回東北作業療法学会、1996.